

令和7年度 総合型選抜（A0型選抜） 入試採点基準

（解答例）

問題1

（解答例）200字以内

我が国の漁港背後集落の人口は減少傾向にある。さらに、我が国全体に比べ漁港背後集落の高齢化率は約10%高い状態で高齢化が進行している。このような背景の基に漁村の活力が低下している。一方、漁村は新鮮な水産物や豊かな自然環境等、多くの地域資源を有しており、このような漁村の価値や魅力を活かした取り組みが、漁村の賑わいを生み出し、地域の所得向上と雇用機会の確保につながると考えられる。（188字）

※採点のポイント：図を読み取り、人口減少や高齢化等の漁村が抱える問題や課題等について説明していること。旅行者のニーズを踏まえたうえで、漁村を活性化させるための考えを記述できていること。記述が論理的であること。

問題2

（解答例）350字以内

魚介類の価格が高いことや調理が簡便でないことに加え、産地偽装や食中毒などによる健康影響などの心配が水産物の購入におけるマイナス面となっていると考えられる。一方、魚介類に含まれるDHA・EPA、タウリン、アスタキサンチン、食物繊維などの機能性成分の摂取による健康の保持・増進や新鮮な魚介類のおいしさなどが購入におけるプラス面となっていると考えられる。このため、生産現場や流通におけるコスト削減などにより、安価で新鮮な水産物の流通システムを構築するとともに水産物の安全・安心を確保する努力により、購入者にとってのマイナス要素を解消するとともに、水産物を用いた手軽でおいしい料理方法や新製品の開発・普及、健康増進効果や新鮮で旬のおいしさといったプラスの商品特性を活かした情報発信等が必要だと考えられる。（348字）

※採点のポイント：図を読み取り、消費者にとって魚介類の値段が高いか低いか、ならびに調理が簡便か否かなどを現状理解したうえで説明していること。記述が論理的であること。